



# きらめき

学校だより

令和7年度2月号  
京都市立岩倉南小学校  
校長 石田 和三  
Tel 791-3207

第11号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/iwakuraminami-s>



## 「子どもも教職員も学び、学び合う学校に」 校長 石田和三

早いもので2月を迎え、6年生は卒業へのカウントダウンも始まっています。学年のまとめを進めているところですが、2月13日には、他校の教員に、子どもたちが主体的に学んでいる姿を見ていただきたための学校公開(研究発表会)を行います。今回は、京都市だけでなく、他都市の教員にも案内していますので、様々な意見をいただき、子どもだけでなく、教職員の学びにつなげたいと考えています。

今年度の研究テーマは、**主体的に学び続け、一人ひとりが輝く学校であるために**  
**～個別最適な学び×協働的な学び×探究的な学びの充実を通して～** としています。

★選択する(自己決定) ★ICTの活用 ★環境を調える ★振り返りを活かす ことを視点にして授業を進めてきました。4年生、5年生では、子どもたちが「いつ学ぶか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を自己選択・決定し学習を進める複数教科での選択型学習にも取り組んでいます。

これからを生きていくのは子ども自身です。子どもを信じてゆだねるもの、任せることを増やしていくことの重要性を感じています。子どもを「育てる」ことだけでなく、子どもが「育つ」ことを考えていくことが私たち大人の務めでもあります。そのために必要な手立てを今後も、試行錯誤しながら、考えてまいります。

年度末ではありますが、引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

研究主題  
「主体的に学び続け、一人一人が輝く学校」  
～個別最適な学び×協働的な学び×探究的な学びの一連の充実を通して～

自分も相手もみんなも、幸せに生きていける社会に。  
そんな社会や未来をつくる力が、学校教育にはあります。  
わたしたちは、「生きる想いややりをもち、自分で考えて行動する子」の育成が、誰もが幸せに生きていく社会や未来につなげると感じて、学習者中心の学びの在り方を探してきました。

2026年  
**2月13日 金** 13:30~17:00

受付 公開授業 移動 対話セッション ～みんなでつくる学びの場～  
セッションⅠ 指導助言  
セッションⅡ コーディネーター  
藤本 勇二氏 荒瀬 克己氏 華井 崇博氏

### 実際の教育活動の中で



## ☆5年生 京都新聞体験授業 1/24☆

京都新聞社の方にお越しいただき、情報と社会について社会科の学習をしました。どのようにして情報が集められ、その集めた情報が新聞という形で私たちの手元にどうやって届くのかを話していただきました。学習の最後には、見出しを考えるクイズにも挑戦しました。何を大切と思うかによって記事の見出しが変わることや、短く言いたいことを伝えるためにはどうすればよいかを体験を通して学びました。



## 給食週間 1/29~2/10

毎日食べている給食に関心をもち、給食に関わっている人や食べ物に対する感謝をもつことをめあてに、以下の取組を行います。

- ① 豆つまみ大会
- ② 給食調理員さんへの手紙、
- ③ ペロリチェック
- ④ 「あったらいいなこんな給食」の募集
- ⑤ 給食時間の放送  
給食委員会の児童が中心となって進めます。



## ☆今年度最後の参観・懇談会 校内作品展のご案内☆

2月25日(水)1・2・3年生

2月26日(木)6組・4・5・6年

いずれも参観授業は5校時(13時45分~14時30分)、学級懇談会は14時45分から1時間程度を予定しています。またこの2日間は、体育館で作品展を行っています。子どもたちの学習する様子、そして、一生懸命仕上げた作品をぜひご覧ください。(参観・懇談会のお知らせは、1月9日付けすぐる配信しております。作品展については、裏面の行事予定表でお知らせしています。ご確認ください。)